

飯伊地区 産業経済動向

No.567 2026/6
(8.7.25 発行)

 **飯田信用金庫**
IIDA SHINKIN BANK
しんきん南信州地域研究所

<https://www.iidashinkin.co.jp/>
〒395-0044 飯田市本町 1-2
TEL 0265-53-5811 FAX 0265-53-1132



Contents

表紙 写真：水しぶきを浴びながら進む「天竜川和船下り」(飯田市時又・7月下旬撮影)	P 1
製造業 景況DIは前月から改善。半導体産業の好調が継続	P 2
建設業 6月の公共工事は前年比増加。5月の住宅着工は前年と変わらず	P 4
商業・サービス業 景況DIは前月から大幅に改善。小売業、卸売業、飲食業の一部で景況感好転の声	P 5
しんきんリニア・三遠南信対策室です 三遠南信地域 路線バスの旅 Season 2 (5)	
豊橋駅から浜松駅へ (1)	P 6
主要経済統計	P 10
飯伊地区全産業景況DIの推移・主要経済指標	P 12

◆ 本誌内容は飯田信用金庫ホームページ (<https://www.iidashinkin.co.jp/>) に全文掲載しています ◆

本誌は、当金庫が信頼できると考えるデータに基づき作成されておりますが、データ、記述の正確性、完全性を保証するものではありません。御利用に当たってはご自身の判断によってください。

しんきんは環境にやさしい取り組みを地元のみならず、全国で行っています。



再生紙を
使用しています

地区内製造業の景況判断指数

概況 景況DIは前月から改善。 半導体産業の好調が継続

当月の製造業の業況判断指数（DI）はプラス30.6で、前月から21.2ポイント上昇。翌月予測はプラス17.1で、前月から4.1ポイント低下。当月は、機械製造の全分野で景況感好転の声が多く聞かれ、全体での指数は大きく改善した。特に、半導体産業の好調が、各分野に波及しているとの指摘は複数聞かれた。一方、食品製造では売上は増加している事業者が多いものの、原料・包装資材の高騰の影響を指摘する声が多く、景況感は横ばいという声が多い。先行きは、機械製造は当月ほどではないものの好転見込みの声が多く聞かれ、食品製造は横ばい見込みの声が多く、全体での指数はプラス圏を維持した。

主な業種の動き

●電気・精密・光学

- ☑受注、販売… 販売の前月比は業者により増減分かれるが、横ばい～増加の声が多い。先行きについても、販売は横ばい～増加で、減少を見込む声はなかった。
- ☑景況感…… 当月、先行きともに横ばい～好転で、悪化との声は聞かれなかった。

〔企業からのコメント〕

- ・相変わらず受注は高止まりしており、好調を維持している。
- ・工作機械関連の国内市場は、省力化補助金を活用した設備投資が顕著（前年の1.5倍程度）。
- ・7月から材料単価が大幅に値上がり。更に8月からはロールマーガンの値上がりも予定されている。

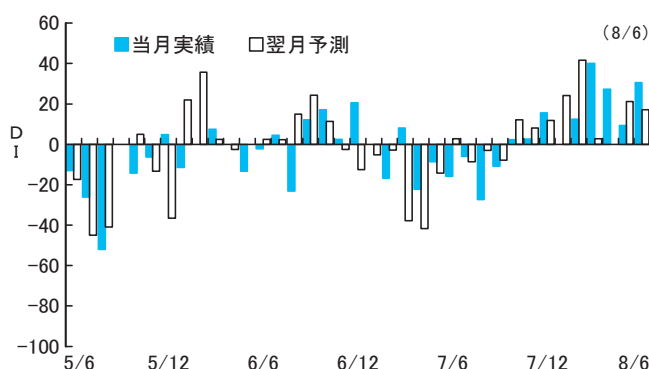
●半導体、液晶製造装置向け機械部品

- ☑受注、販売… 前月比は販売、受注とも横ばい～増加。販売の先行きについても、横ばい～増加という。
- ☑景況感…… 当月の景況感は横ばい～やや好転。先行きも同様で、悪化を見込む声はなかった。

〔企業からのコメント〕

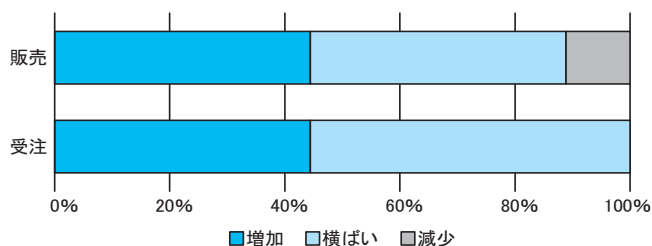
- ・「高需要が継続している。下期からはさらに増産の情報もあり、年度内は高需要が継続する見込み。特に台湾・韓国向けの需要が増加している」「半導体関連の需要が高まり、非常に良い状態が続く。取引先からも、この状況が1年以上は続く」と聞いている。その他の案件の引き合いもあるが、正直間に合わない状況」「2028年にAI半導体需要がピークを迎える予測に伴い、半導体装置、コネクタ・ケーブル、計測、流体部品など関連メーカーで活況であり、今期は継続する見込み」
- ・「AIサーバー向けの半導体需要を背景に、先端ロジック向けの設備投資が引き続き好調なほか、広帯域メモリーを中心とするDRAM投資の大幅な増加により、装置の販売が大きく拡大する見込み」「半導体以外は不況との話を聞く。特に車関係は動いていないとのこと」
- ・昨年までの不景気の期間に、人員整理、他顧客への営業、外作から内作への切替等を行っていたため、どのサプライヤも、この需要急増に追従することが厳しい状況。また、材料の入手が難しくなっており、生産計画が日々混乱している状況となっている。

飯伊地区景況DI（製造業）

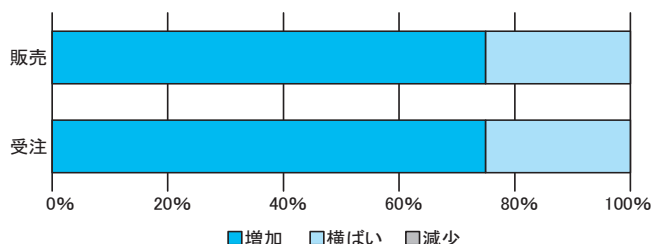


【DI（ディフュージョン・インデックス）】とは…
景気に関する投票を指数化したもので、全体の回答数を分母、良い、やや良いとの回答数を分子にした割合から、全体の回答数を分母、悪い、やや悪いとした回答数を分子にした割合を引いた数値。
「先月と比べて景気が良い」との回答が多ければプラス、「先月と比べて景気が悪い」との回答が多ければマイナスとなる。

電気・精密・光学向け部品前月比回答割合



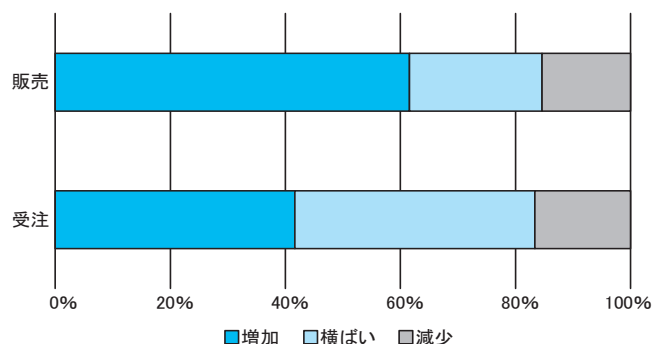
半導体、液晶製造装置向け部品前月比回答割合



●産業機器、医療機器向け等機械部品

- ☒受注、販売… 受注、販売の前月比は、ともに業者により増減分かれるが、販売は増加の声が多い。販売の先行きも業者により増減分かれるが、横ばい見込みが最も多く、次いで増加見込みの声が多い。
- ☒景 況 感…… 当月は業者により見方が分かれるが、好転の声が多い。先行きも同様で、こちらは横ばい見込みと好転見込みの声が多い。

産業機器、医療機器向け部品前月比回答割合



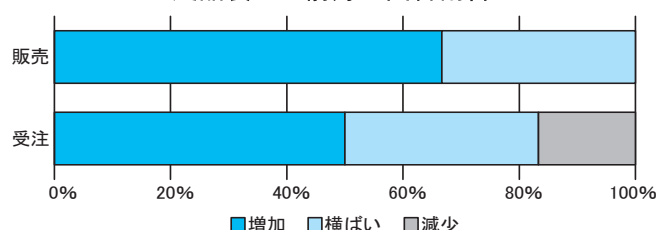
[企業からのコメント]

- ・「日本経済は半導体・AI関係の投資が増加してきている。その影響を受けて中小企業へもプラスになってきた」「製造業は作っているものにもよるがおおむね好調だという話を聞く。展示会に出展しても以前より問い合わせが多くなった。中東情勢よりもレアアースの問題の方が影響が大きい気がする」「半導体設備関連がかなり動いており、関連している会社が軒並み過去最高の売上になってきている。航空・防衛関連も伸びてきており、好調が続く予想」

●食品製造（漬物、半生菓子、菓子原料、その他食品）

- ☒売 上…… 菓子の前月比は横ばい～増加、先行きも同様。食品全体でも前月比増加の声が多く、先行きも増加見込みの声が多い。
- ☒景 況 感… 当月は業者により見方が分かれる。先行きはやや悪化～横ばいで、横ばいの声が多い。

食品製造 前月比回答割合



[企業からのコメント]

- ・「5月は日の並びが悪すぎたため、6月は大幅アップ」「凍り豆腐全体では消費が増えている感がある。原材料の高騰で、類似品や学校給食関連の使用回数が増えているとの予測がたつ」「連休明けから、荷動きが悪いという小売業が増加している」
- ・「中東情勢の影響で、包装資材、運賃等が大幅に上昇しているため、いずれ値上げをしていくことになると思われる」「原材料単価のほか、包材・ダンボール価格もアップしており、値上げを実施するメーカーが多い」

●水引製品、冠婚葬祭・祝儀用品、正月・盆用品

- ☒売 上… 前月比、先行きともに横ばい～やや増加。景況感は当月はやや悪化～横ばい、先行きは業者により見方が分かれる。

[企業からのコメント]

- ・原材料の値上げが著しく、商品価格に反映せざるを得ない。利益は確保できているが、先行き不安。
- ・米（イスラエル）対イラン戦争によるホルムズ海峡封鎖の影響は日本経済はもとより世界経済に大きなマイナス影響を受け、年末納品に向けての製造計画にも材料不足等により大きな狂いと製造遅延が避けられない状況。併せて品不足・輸入部材の経費高騰による仕入単価の大幅値上がりに対し、製品販売価格の値上げを決断。

●上記以外の製造業

- ☒建築用金属製品… 販売は前月比減少、前年比ではやや増加。先行きは横ばい見込みという。景況感は当月、先行きとも横ばいという。
- ☒自動車向け部品… 販売は前月比やや増加、先行きは横ばいを見込む。景況感は、当月はやや好転、先行きは横ばい見込みという。
- ☒印 刷…………… 販売は前月比減少、前年比はやや減少。原材料単価は今後も上昇見込みという。

[企業からのコメント]

- ・「リピーターの仕事は昨年とあまり変化がないが、昨年はあった突発的な仕事の穴埋めのものが今年はなかった。相変わらず、いろいろな資材が次から次へと値上がりしてくる」「原油価格高騰や、元々のインフレの影響もあり、全ての材料の仕入価格が高騰しており、仕事量が少ない中で値上げ交渉をせざるを得ないが、先行きが不透明で難しい環境が続いている」
- ・各資材の値上がり分を、何とか価格に転嫁する努力をどの企業も行っているようだが、人件費のアップ分まではなかなかできないのが現状。
- ・「ハローワークを通じて求人中。事務系への補充はできたが、営業・工務への応募者がなかなかいない」「営業の増員を予定。また溶接作業員の募集を継続中」

建設業

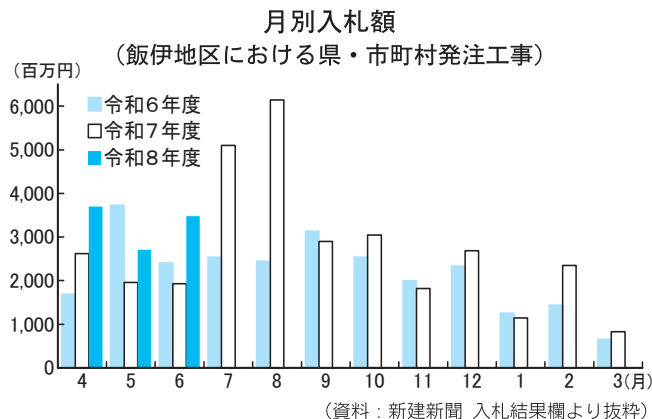
官公需

概況 6月の公共工事入札金額は前年比で80.4%増加、一昨年比では44.6%増加

✓公共工事入札額… 当地区における当月の県、市町村発注工事の入札額合計は、34.8億円（6月15日調査時点）。前年に比べ80.4%増加、2年前との比較では44.6%増加。

✓景況感…………… 当月は横ばい～やや好転で、横ばいの声が多い。先行きは業者により見方が分かれるが、こちらも横ばい見込みの声が多い。

✓原材料価格…………… 当月は横ばい～上昇で、上昇との声が多い。先行きはやや上昇～上昇。



〔企業からのコメント〕

- ・「公共工事の発注が始まったので、受注につなげたい」「新年度工事の発注待ち状況。それまでは民間工事、維持工事など小規模な工事が多い」「設備投資控え、新築住宅着工延期など情勢不安と、建設コスト増大による設計見直し等で今年度後半は鈍化予想」「北信越および東海5県を含め、稼働率は70～90%と全体に仕事量は希薄に感じる。原油関連の資材調達困難による影響で、短期的に稼働できない業者も見受けられた」
- ・「南信は特に職人不足が顕著になってきており、愛知県・静岡県から応援に駆け付けてもらっている。長野県内でも高齢の技術者が徐々に離職をはじめ、産業人口の減少を肌で感じる」「高・専門の新卒は、引き続き製造系に流れている為、採用には苦戦している」「費用を掛けてHPの刷新を行い、反応は多くなったが新卒採用には至らず。同業者から、20代の転職を2名受け入れた」

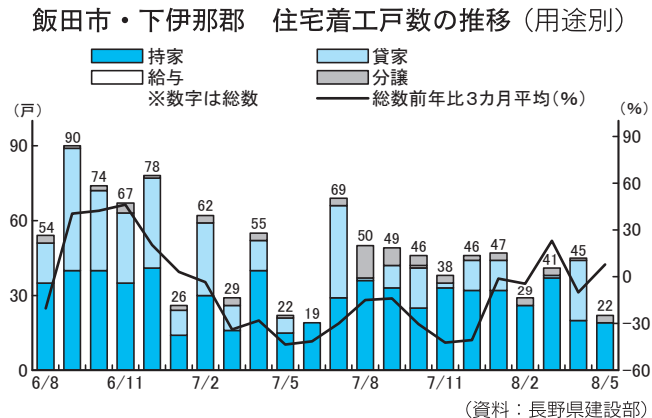
民需

概況 令和8年5月の住宅着工戸数は22戸で前年と変わらず。
持家が増加も、貸家が減少し、全体では横ばい

✓住宅着工戸数… 当地区の5月の住宅着工戸数は22戸。前月比51%減、前年比では変わらず。持家の戸数は19件で前年（15件）から増加。貸家は0件で前年（6件）から減少。分譲は3件で、前年（1件）から増加。

✓景況感…………… 当月、先行きともに、業者により見方が分かれる。

✓原材料価格…………… 当月は横ばい～やや上昇、先行きはやや上昇～上昇で、先行き上昇を見込む声が多い。



〔企業からのコメント〕

- ・半導体関連、インバウンド関連、公共工事ともに動きが見えてきたことを感じる。昨年末からの低調な動きから一転して、北信、中信、東信、南信にて見積・施工依頼が増加している。
- ・資材不足は以前よりましになったが、まだ手に入りづらい状況。
- ・職人が少なくなっている。今後、職人不足による工事遅延が起こる恐れがある。

建設資材等

概況 6月の生コンの売上は前月比、前年比ともに業者により増減分かれる。
骨材は前月比で増加、前年比はやや増加。

✓生コン … 売上は前月比、前年比ともに業者により増減分かれる。前月比は増加の声の方が多い。

✓骨材 … 売上は前月比で増加、前年比はやや増加。

〔企業からのコメント〕

- ・6月の主な出荷はリニア関連工事、三遠南信工事、バイパス工事、床固工事、倉庫建設等に関わるものだった。リニア関連工事の出荷量は当月出荷量の5割超。
- ・6月に入り、今期の工事が段々と出てきて、先月より仕事はあったが忙しくはない。設備更新ならびに部品の交換において、納期が2～3か月かかるようになってきている。

商業・サービス業

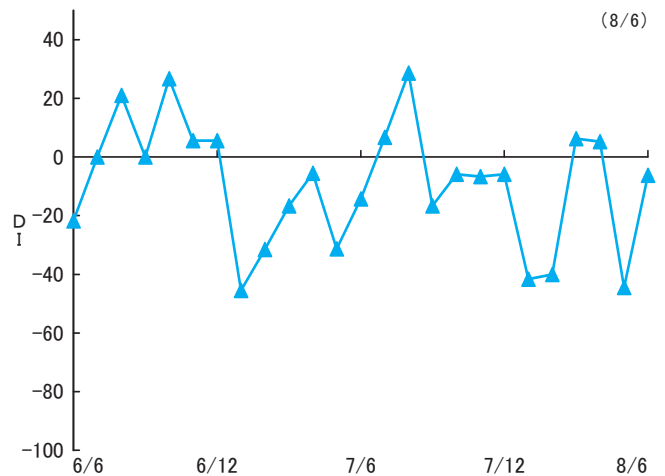
概況 景況DIは前月から大幅に改善。小売業、卸売業、飲食業の一部で景況感好転の声

当月の商業・サービス業の業況判断指数（DI）はマイナス6.3で、前月から38.1ポイント上昇。

当月は、小売業、卸売業、飲食業の一部で景況感が好転したとの声が聞かれた。一方で、宿泊業からは大型連休が終了した反動からか、景況感悪化の声が多く寄せられた。全体の指数は依然マイナス圏ではあるが、景況感好転の声が少なかった前月と比較して大幅にプラスとなった。中東情勢による影響を指摘する声は、前月に比べ少なかった。

次月以降では、卸売業、宿泊業の一部に景況感好転を見込む声が聞かれ、小売業、飲食業の一部で景況感悪化を見込む声が聞かれた。全体としては好転を見込む声と悪化を見込む声が拮抗している。夏本番の時期を控え、活発な消費を期待する声の一方で、長引く物価高、円安等の影響による消費減退を懸念する声も聞かれた。

商業・サービスDI



(8/6)

主な業種の動き

●小売業 概況 売上の前月比は業者により増減分かれる。景況感は横ばい～やや好転

☑売 上 … 前月比は業者により増減分かれる。先行きはやや減少～横ばい。

☑景況感 … 当月は横ばい～やや好転、先行きはやや悪化～横ばい。

〔企業からのコメント〕

- ・売上は前年比で横ばい。来店客数は減少しているが、粗利益については増加傾向。
- ・値上げによる購入点数の減少や買い控えあり。出張販売が好調で、前年比売上は微増。

●卸売業 概況 売上の前月比は業者により増減分かれる。

景況感は、当月は横ばい～やや好転、先行きも同様

☑売 上 … 前月比で電設資材、建設資材は増加。食肉は横ばい。青果はやや減少。

〔企業からのコメント〕

- ・野菜は、主力のキュウリは入荷増、価格も高く売上好調。売上2位のトマトも、入荷は減少も価格は大幅高。野菜全体では売上減となる品目も多かったが、主力野菜の売上が好調だったことで売上増加。果実は、売上1位のスイカは入荷減、価格は高い。2位のメロン類は入荷を大きく伸ばし、売上は大幅増加。旬の梅は価格大幅高、サクランボは入荷が大幅増加など、品目によって入荷や価格の増減が激しいが、果実全体では売上増加となった。
- ・夏向け空調商材が本格的に稼働し、公共・民間ともに需要増。大手メーカーが今年1～5月にかけ大規模な値上げを相次いで発表し、一部商材で5月末の駆け込み需要の反動が見られた。ただ、原材料不足の影響もあり、小規模な影響にとどまった印象。また、銅価格をはじめとした原材料価格の高値推移を背景に、仕入価格は高止まりしている。顧客も、当社のような卸売も在庫リスク等を警戒しており、以前のような「とりあえずの買い溜め」は控え、実需に合わせたシビアな調達傾向が強まっている。

●飲食・宿泊・運輸業 概況 売上の前月比は、飲食業は業者により増減分かれ、宿泊業は減少～横ばい。

景況感は、飲食業は業者により見方が分かれ、宿泊業は悪化～横ばい

☑売 上 … 前月比は飲食業は業者により増減分かれ、宿泊業は減少～横ばい。運輸業は横ばい。

〔企業からのコメント〕

- ・「月の前半から注文は多く、宴会も順調。イラン情勢も少し落ち着き、株価も伸びている。ただ円安が続き景気は悪く、物価上昇で心配」「倒産企業が増えている傾向で、消費が上がって来るまでは景気が上昇してくるとは思わない」
- ・「天候不順、特に台風情報に大きく振り回される。予想が外れた場合でも、キャンセルされた分は戻ってこない。星空ナイトツアーが休業中の時期でもあり、客足が鈍く、団体客は急減している。観光の目玉がほしい」「諸物価の値上げや品不足など、世の中の動きの影響が出ていていると感じている。この先、夏休み、盆休みを迎え、やや動きが出てくるのでは」「閑散期につき売上減。特に今年の6月は売上が低い」「週末は予約が入っているが、平日は空が多い」「金利上昇が厳しい」
- ・タクシー売上は前月比横ばい、前年比ではやや増加。運行回数は前月比、前年比ともに増加した。代行売上は前月比では横ばいだが、前年比では1割以上減少の状況が続いている。物価高騰による利用控えが影響していると考えられる。
- ・人件費の上昇は、われわれ小企業には大きな利益圧迫要因となっている。

三遠南信地域交流たずねある記 (18)

三遠南信地域 路線バス乗り継ぎの旅 Season 2 (5) 豊橋駅から浜松駅へ (1)

～ 姫街道経由で遠州へ 県境は徒歩 ～

豊橋駅に到着後、すぐさま浜松駅に向けての旅を続行する。県境は徒歩での移動となる。

■ 豊橋駅から本坂を目指す

今は朝の9時。続いて遠州地域浜松駅に向けての路線バス旅となる。豊橋から浜松までどのコースをとるか。Season 1では浜松駅から海沿いを旧東海道にはぼ沿った乗り継ぎで、東海道宿の、29浜松<遠鉄バス>30舞阪<JR東海道線で通過>31新居<湖西市コミュニティバス>32白須賀<徒歩・途中から豊鉄バス>33二川<豊鉄バス>34吉田(豊橋)(頭の数字は東海道宿の1品川からの通し番号)を辿った。

今回は、Season 1計画時にも検討した山沿いを行く旧姫街道(国道362号)で県境の本坂峠(ほんざか)を越え、三ヶ日(き)賀などを経て浜名湖の北を回って浜松駅へというコースをぜひとも実現したくてバスを待った。



姫街道(国道362号)と本坂トンネル

■ 豊橋駅前から市街地を進行

豊橋駅発は10時37分。豊鉄バス豊橋和田辻線は豊橋駅前から1日(平日)31本、ほぼ1時間に2本出ている。そのうち目的地とする高山へは6本、別方向の四ツ谷へは5本で、その他は分岐の和田辻東までとなっている(次頁地図参照)。

豊橋は、南信州地域からは国道151号または高速道路で東名豊川ICから入るため、豊橋市の北東方面、特に今回の姫街道方面は馴染みがない。バスは駅を出て、県道143号を路面電車線路とともに進み駅前大通り・まちなか図書館、その先で電車線路は左折して行くが、バスは直進して大池通りを新川、前田橋、前田二丁目と進む。次の五差路交差点で左折して八百間通りとなり、舟原を通りその先で国道1号、県道4号と交差する。ここからは県道69号豊橋乗本線となり、旭橋を通過。この県道69号は下条街道というとのこと。当地の下条と何か関係あるのかといういろいろ検索したが何も出てこない。そのうちこちらの下条は「しもじょう」ではなく「げじょう」であることが判る。中世(戦国期)に見える郷名に由来する(角川地名大辞典・愛知県)。しかも「下条街道」の名称は豊橋市が平成2(1990)年に道路愛称として公募して認定した最近のものだという(豊橋市「豊橋百科事典」)。

前田橋と旭橋に、この先も餌指橋、坂上橋とやたら「橋」の付くバス停名が多い路線という印象。思うに、近くを流れる豊川やその支流の朝倉川に流れ込む川があってそこに架かった橋に拠るものか。餌指橋は珍しいバス停名だが、この餌指町(えさしまち)に因む。江戸期に吉田藩の足軽長屋があって鷹匠が住んでいたことによるという(角川同)。

坂上橋の次は豊橋創造大学正門。豊橋創造大学は保健医療(看護学科・理学療学科)、経営、短期大の各学部に大学院を有しており、定員は1,140名となっている(同大HP)。バス停では数人が下車。道路反対側のバス停には、バスを待つ学生が10名近く立っている。

豊橋創造大学正門から用水(牟呂用水)に沿って牛川洗島を過ぎたところで右折し、住宅街の中を牛川西側、牛川中郷(なかごう)と進む。この辺は牛川町という区域になるが、豊橋市の牛川といえば確か「牛川原人」というのが教科書



豊橋駅前 豊橋和田辻線乗り場



豊橋創造大学(上)と豊橋創造大学大学正門バス停(下)

にあった気がする、と調べると確かにそうだった。1957(昭和32)年、牛川鉦山石灰石採掘跡地で崖面の裂け目から人骨(女性の上腕骨=第1人骨)が出土。その後の発掘調査で動物化石も採取され、10数万年前の中期洪積世に形成されたものと判定された。1959(昭和34)年には男性の大腿骨(第2人骨)も発見されている(角川同)。地図で見ると、現場はバス路線より山側に寄ったところと判る(下図参照)。



■南信州へ繋がる「別所街道」

バスは坂上、玉川そして和田辻へと県道31号を進む。



■ 姫街道に入り本坂へ進む

和田辻の先の交差点（「石巻本町」）を右折。いよいよ国道362号いわゆる姫街道へ入り、本坂峠越えへと向かうこととなる。「和田」は「円形に田圃が開けたところ」で「輪^{わだ}田」「曲^{わだ}田」などとも書かれるが、好字である「『和』田」が好まれたという（武光 誠「地名の由来を知る事典」）。当地域にも見られる地名であり全国的にもたいへん多い。その姫街道の辻であるから和田辻ということか。

交差点のすぐ先に**和田辻東**。本路線の大半の便の終点で、バスはここから引き返す。周りは住宅と畑が混在、国道沿いに事業所が点在するという風景になっている。

東三河と遠州を隔てる山塊（弓張山地）をどう越えて行き来するか。南の縁^{へり}を回って通行するのが東海道で、江戸時代に五街道の一つとして整備され、メインストリートになった。姫街道は東海道より歴史が古く往来があったのであるが、江戸期からは東海道に対するサブルート（脇^{わき}往還）となったものの、その後も一定の、というか相当の通行があったという。

■ 更に姫街道について

江戸期以降の姫街道は、東海道の御油宿（豊川）から分岐し、嵩^す山、三ヶ日、気賀^が、浜松の宿を経て見附（磐田）で東海道に合流する。江戸幕府による正式名は本坂通、本坂道、本坂越であったが、「姫」の由来は、①東海道の新居の関が婦女子への詮議が厳しいことを嫌ってこちらを利用したため、②東海道の浜名湖（今切）を舟で渡る危険を避け、婦女子の利用があったため、③婦女子が「今切」を縁切れに通ずるとして嫌ったため（「姫街道の名称」浜松市史第5章第2節交通の発達 姫街道）。

これに対し、昨年12月21日付南信州新聞の連載小説「みよしのの記」（夢酔藤山著）において、宗良親王が愛した駿河姫を偲んでこの街道を「こののちは姫街道と呼ぶがよろしい」とした（同紙）。三遠南信を舞台にしたまことにふさわしい展開といえようか。

嵩山市場、自由が丘と住宅が多いところを通過。この辺りは豊橋市中心部のベッドタウン的なところと見た。嵩山^すは難解地名で、当地で言えば神稲^{くましろ}くらいの難解レベル、つまり当該地域の人は誰でも知っているが、他地域の人には皆目見当がつかない読みということ。嵩山^いの謂^{いわ}れは、この地にある正宗寺^{しょうじょうじ}（豊橋市嵩山町字上角庵）の開山者で宋から渡来^{にちがん}の日顔^{にちがん}禅師が、この地の景観が中国の達磨大師の故地である少林^{しやうじん}寺^じ畔^{さん}に似ているとして、寺の山号を嵩山としたことによる、という（角川同）。

嵩山中村で最後の一人が降車し、残るは私一人になった。そこからやや人家が寂しくなったところを進み、間もなく終点嵩山^すに至った。

■ 県境のトンネルを徒歩で通過

嵩山は本坂トンネルの入り口近くにあり、周りに民家や事業所など何もない。当地域で言えば、矢筈トンネルの入口（喬木側）か清内路トンネル入口辺りで降ろされたようなものだ。ここにバス停があるのは、バスが今来た道を引き返すための旋回スペースが必要だったためと思われるが、この停留所から姫街道古道を辿り、本坂峠を訪れる人がそれなりにいるのでは（路線バス乗り継ぎは流石にないだろうが）とも思う。

バスと別れ、いよいよ国道365号姫街道を徒歩で、静岡県側の乗り継ぎバス停（**本坂**^{ほんざか}）まで進むこととなる。地図アプリでは44分と出ている。早速本坂トンネル入口だが、本日はトンネルの点検作業が行われていて、片側交互通行。入り口に作業車が止まっていて誘導員が立っている。「トンネルを行けますか」と聞くので、



和田辻「石巻本町」交差点



和田辻東バス停とその周辺



嵩山へ向かう国道365号



豊橋駅前～嵩山 640円
後方に本坂トンネル



本坂トンネル入口（愛知県側）

はいと答えると、「いま向こうの出口に近いところで作業車が居て点検してますので、通行人1名が通ることを連絡しておきますから」と親切に案内してくれた。

トンネルの中を歩み出したのだが、事前に見た本坂トンネルの画像では、内部は暗くて狭く、怖いところと感じたが、実際は照明が明るく、歩道は車道より一段高くて防護柵があり、安心して通行できた。事故防止のヘッドランプと蛍光タスキを着用したが不要だった。地図上ではトンネル内に県境があるが、一向に表示が現れない。やがて出口付近に至り、点検作業車が作業中だったが、一時作業を止め通してくれた。

静岡県に入ったことを示す案内看板は、トンネルを出たところにあった。静岡県浜松市浜名区(旧三ヶ日町)に入ったのだ。歩き始めて約20分だった。



静岡県へ入ったことを実感
県境表示看板



「椿の原生林」の看板

■遠州側の乗り継ぎバス停に向けて歩く

ここから三ヶ日(浜松市浜名郡)へ向かって下る姫街道は道路線形が良く、大型トラックの通行が多い。浜松方面と豊橋・豊川方面を結ぶ物流ルートとして、国道1号や高速道路のサブルートとして利用が多いことが判った。本坂トンネル内と違い、ここは歩道がなく、車道とを隔てるガードレールがないので、歩いている脇を猛スピードで車両がかすめていくのが怖かった。

遠州側に入り、風景がガラッと変わる。山の樹木がこちら側では照葉樹が目立つ。「椿の原生林」という看板がある(右写真)。また山の斜面はそれこそてっぺんまで柑橘類(多分ミカン)が植えられている。

社会人になって初めて三ヶ日へ連れてきてもらったとき、店頭に並ぶミカンが木になっているに感激したことを思い出した。都会から南信州に来た人がリングが木になっているのに感激しているのと同様だ。

やがて三ヶ日オレンジふれあいバス本坂バス停が見えてきた。これまでの徒歩区間と比べ、楽な移動であった。44分のところ、丁度40分で歩き通すことができた。

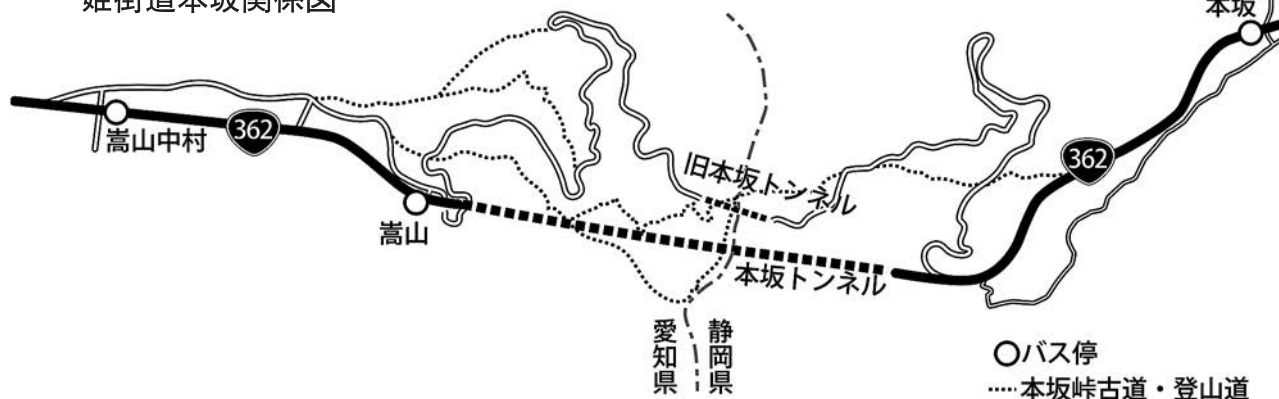


本坂トンネルを抜けて遠州三ヶ日方面を遠望



本坂バス停に到着

姫街道本坂関係図



(飯田信用金庫 しんきん南信州地域研究所 リニア・三遠南信対策室 加藤 修平)

主要経済統計

項目 年月	住宅着工戸数		高 速 バ ス 乗 車 人 数							
	飯 伊 地 区		飯 田 ～ 新 宿		飯 田 ～ 名 古 屋		飯 田 ～ 長 野		伊 那 ・ 駒 ケ 根 ～ 新 宿	
	実 数	前 年 比	実 数	前 年 比	実 数	前 年 比	実 数	前 年 比	実 数	前 年 比
	戸	%	人	%	人	%	人	%	人	%
令和 2	771	8.6	102,394	△ 68.6	85,747	△ 62.2	49,063	△ 54.8	71,390	△ 72.9
3	686	△ 11.0	90,496	△ 11.6	77,895	△ 9.2	39,668	△ 19.1	53,800	△ 24.6
4	638	△ 7.0	163,493	80.7	118,343	51.9	40,389	1.8	117,160	117.8
5	712	11.6	253,155	54.8	162,326	37.2	47,075	16.6	195,366	66.8
6	754	5.9	266,529	5.3	167,471	3.2	46,210	△ 1.8	219,907	12.6
7	511	△ 32.2	278,551	4.5	174,519	4.2	52,307	13.2	225,372	2.5
令和 7. 4	55	△ 23.6	20,146	1.4	13,374	3.2	4,451	9.0	17,159	0.2
5	22	△ 52.2	23,483	7.1	14,516	5.6	5,189	21.9	18,680	3.1
6	19	△ 48.6	19,826	4.9	12,757	3.5	4,874	18.2	16,862	3.9
7	69	11.3	22,493	6.3	13,911	6.8	4,622	23.3	19,096	6.2
8	50	△ 7.4	31,526	8.6	18,025	11.2	5,001	28.5	24,870	10.1
9	49	△ 45.6	22,100	0.8	14,029	1.8	4,413	18.5	18,716	△ 3.2
10	46	△ 37.8	22,234	0.5	15,288	5.7	4,820	13.1	18,418	△ 1.4
11	38	△ 43.3	22,826	1.5	15,015	5.4	4,621	16.8	18,332	△ 0.1
12	46	△ 41.0	24,898	0.8	14,374	0.7	4,023	20.3	18,711	0.1
令和 8. 1	47	80.8	23,079	△ 2.3	14,065	1.8	4,056	22.0	17,268	△ 3.4
2	29	△ 53.2	19,511	△ 5.0	13,861	5.4	3,830	19.3	16,438	△ 0.2
3	41	41.4	24,832	△ 0.2	16,175	△ 0.6	4,824	28.3	20,083	△ 0.5
4	45	△ 18.2	20,397	1.2	13,673	2.2	4,942	11.0	17,445	1.7
5	22	0.0	24,259	3.3	15,346	5.7	5,406	4.2	19,822	6.1
6	—	—	18,633	△ 6.0	12,294	△ 3.6	5,212	6.9	15,510	△ 8.0
資料出所	長野県建設部住宅課		信 南 交 通 株 式 会 社							

項目 年月	自 動 車 新 規 登 録 台 数 (松本登録事務所管内)				軽 自 動 車 新 規 登 録 台 数 (全国軽自動車協会連合会)			
	新 車		中 古 車		新 車		中 古 車	
	実 数	前 年 比	実 数	前 年 比	実 数	前 年 比	実 数	前 年 比
	台	%	台	%	台	%	台	%
令和 2	26,002	△ 11.3	8,674	1.5	47,551	△ 7.7	12,591	4.3
3	24,672	△ 5.1	8,716	0.5	44,333	△ 6.8	12,880	2.3
4	22,564	△ 8.5	8,133	△ 6.7	44,005	△ 0.7	12,455	△ 3.3
5	26,537	17.6	8,240	1.3	47,269	7.4	12,670	1.7
6	24,403	△ 8.0	8,864	7.6	41,044	△ 13.2	12,784	0.9
7	24,171	△ 1.0	8,937	0.8	43,998	7.2	13,094	2.4
令和 7. 4	1,945	4.0	861	12.4	3,308	19.7	1,787	0.9
5	1,764	5.1	744	△ 4.9	3,340	12.9	1,284	△ 2.4
6	1,972	△ 3.1	776	3.2	4,012	13.2	1,195	5.4
7	1,790	△ 18.4	701	△ 9.8	3,710	3.5	1,158	2.5
8	1,629	△ 7.4	712	9.9	3,080	1.0	850	1.4
9	2,267	△ 3.5	796	17.6	4,211	△ 4.0	1,053	17.3
10	2,030	△ 7.9	806	△ 8.5	3,753	△ 2.9	1,067	6.1
11	1,924	△ 8.6	676	△ 2.0	3,709	2.2	891	△ 5.3
12	1,806	△ 4.3	806	16.3	3,346	4.7	954	2.0
令和 8. 1	1,887	△ 4.2	564	2.0	3,643	7.8	910	4.1
2	1,905	△ 8.1	734	12.2	3,641	0.7	954	7.3
3	2,736	△ 8.9	919	7.9	5,137	13.2	1,129	3.4
4	2,208	13.5	852	△ 1.0	3,153	△ 4.7	1,768	△ 1.1
5	1,774	0.6	747	0.4	3,125	△ 6.4	1,212	△ 5.6
6	2,396	21.5	839	8.1	3,814	△ 4.9	1,205	0.8
資料出所	長野運輸支局松本自動車検査登録事務所				一般社団法人全国軽自動車協会連合会長野事務所			

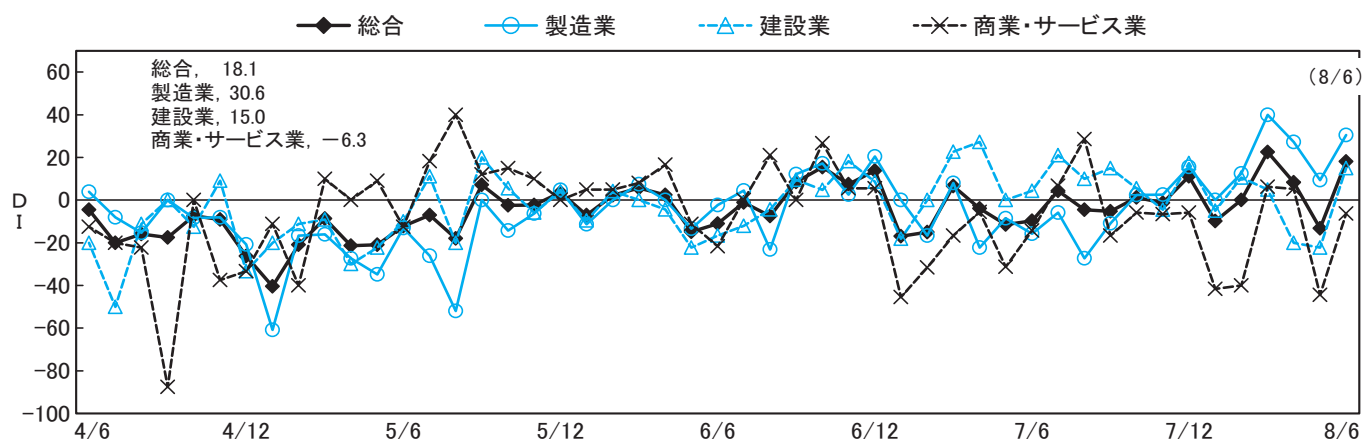
項目 年月	有効求人倍率			倒産件数 (負債額1千万円以上)		信用保証承諾 (飯田支所管内)	
	長野県	飯田管内		長野県内	飯伊地区	新規保証	前年比
	季節調整値 (但、年平均は実数)	パート含む実数	パート除く実数				
	倍	倍	倍	件	件	件	%
令和2	1.17	—	—	80	8	3,707	101.2
3	1.33	—	—	66	9	1,799	△ 51.5
4	1.54	—	—	70	9	1,446	△ 19.6
5	1.46	—	—	73	8	1,669	15.4
6	1.33	—	—	101	8	1,650	△ 1.1
7	1.27	—	—	95	7	1,644	△ 0.4
令和7.4	1.29	1.33	1.24	8	0	126	23.5
5	1.27	1.28	1.57	9	0	123	△ 3.1
6	1.27	1.31	1.65	6	1	144	△ 18.2
7	1.27	1.36	1.68	6	0	128	12.3
8	1.25	1.30	1.54	8	1	128	20.8
9	1.26	1.29	1.52	8	1	164	8.6
10	1.25	1.34	1.61	9	1	115	△ 21.8
11	1.26	1.37	1.66	11	2	119	5.3
12	1.25	1.40	1.74	10	0	157	6.8
令和8.1	1.25	1.32	1.62	11	2	127	5.0
2	1.23	1.31	1.55	5	0	129	0.0
3	1.24	1.21	1.44	9	1	216	13.7
4	1.25	1.16	1.39	5	0	95	△ 24.6
5	1.25	1.15	1.43	12	0	103	△ 16.3
6	—	—	—	12	2	141	△ 2.1
資料出所	長野県労働局・ハローワーク飯田			南信州地域振興局商工観光課		長野県信用保証協会飯田支店	

※数値は発表者によって予告なく改定されることがあります。

項目 年月	中央道利用台数（インターチェンジ出入合計）									
	飯田 I C		松川 I C		園原 I C		山本 I C		座光寺 S I C	
	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比	実数	前年比
	台	%	台	%	台	%	台	%	台	%
令和2	2,191,489	△ 20.1	1,539,468	△ 16.2	330,231	△ 18.6	849,805	△ 16.3	—	—
3	2,069,577	△ 5.6	1,334,516	△ 13.3	328,892	△ 0.4	896,142	5.5	—	—
4	2,192,851	6.0	1,331,034	△ 0.3	380,886	15.8	1,045,343	16.6	799,207	—
5	2,330,747	6.3	1,397,630	5.0	365,362	△ 4.1	1,143,659	9.4	904,767	13.2
6	2,313,466	△ 0.7	1,341,767	△ 4.0	300,978	△ 17.6	1,210,415	5.8	1,006,973	11.3
7	2,357,540	1.9	1,345,874	0.3	341,852	13.6	1,184,852	△ 2.1	1,082,442	7.5
令和7.4	188,846	0.8	102,995	△ 0.6	50,169	96.1	109,375	6.7	85,834	6.4
5	200,508	1.9	105,477	△ 2.6	32,926	30.2	106,067	2.9	90,345	7.1
6	190,702	2.1	106,998	1.6	20,519	△ 5.5	96,785	△ 9.3	92,297	10.5
7	209,497	4.4	122,097	9.4	27,339	10.2	107,971	△ 0.3	99,147	11.2
8	216,441	4.2	121,073	2.5	36,631	12.6	118,982	5.4	97,502	10.3
9	203,184	1.2	127,238	5.1	25,885	△ 8.5	101,186	△ 3.3	92,470	2.7
10	213,155	8.4	130,356	△ 2.5	26,294	△ 25.8	104,759	△ 13.2	98,181	△ 3.0
11	207,873	△ 1.5	133,488	△ 3.2	32,464	△ 10.8	109,786	△ 6.4	96,822	9.9
12	193,327	0.2	110,876	△ 0.3	20,829	0.6	84,708	△ 4.1	89,945	6.8
令和8.1	178,698	1.6	95,743	2.7	21,822	△ 5.1	75,688	△ 4.5	84,010	5.3
2	167,189	2.4	90,949	2.5	22,793	△ 1.7	73,983	△ 1.9	79,791	9.3
3	195,686	0.4	107,369	3.9	23,117	2.2	88,896	△ 1.8	95,939	10.1
4	187,419	△ 0.8	103,566	0.6	56,011	11.6	112,289	2.7	83,503	△ 2.7
5	199,097	△ 0.7	106,124	0.6	27,988	△ 15.0	99,902	△ 5.8	95,559	5.8
6	183,099	△ 4.0	105,620	△ 1.3	18,634	△ 9.2	84,240	△ 13.0	91,883	△ 0.4
資料出所	中日本高速道路（株）名古屋支社飯田保全サービスセンター									

飯伊地区全産業景況 D I の推移

飯伊地区景況 D I (本誌調査)



飯伊地区主要経済指標

主 要 指 標		実 数	前 月 比	前年同月比	前々年同月比	令和元年同月比
倒 産 件 数 (負債総額1千万円以上)	県 内	12 件	(前月 12 件)	(前年同月 6 件)	(前々年同月 10 件)	(令和元年同月 3 件)
	飯 伊	2 件	(前月 0 件)	(前年同月 1 件)	(前々年同月 0 件)	(令和元年同月 1 件)
住 宅 着 工 戸 数 (飯田市、下伊那郡 総数) (5月)		22 戸	△ 51.1 %	0.0 %	△ 52.2 %	△ 63.3 %
有効求人倍率 (パートを含む実数) (ハローワーク飯田管内) (5月)		1.15 倍	(前月 1.16 倍)	(前年同月 1.28 倍)	(前々年同月 1.32 倍)	(令和元年同月 1.31 倍)
自動車新規登録台数 (松本事務所管内)	新 車	2,396 台	35.1 %	21.5 %	17.7 %	△ 9.3 %
	中古車	839 台	12.3 %	8.1 %	11.6 %	9.1 %
軽自動車新規登録台数 (全国軽自動車協会連合会)	新 車	3,814 台	22.0 %	△ 4.9 %	7.6 %	△ 11.7 %
	中古車	1,205 台	△ 0.6 %	0.8 %	6.3 %	13.8 %
中央道利用台数 (飯田インター分)	入	92,030 台	△ 7.7 %	△ 3.1 %	△ 1.2 %	△ 14.2 %
	出	91,069 台	△ 8.4 %	△ 4.8 %	△ 2.8 %	△ 16.1 %
中央道利用台数 (松川インター分)	入	53,289 台	△ 1.9 %	△ 2.4 %	0.1 %	△ 28.4 %
	出	52,331 台	1.0 %	△ 0.1 %	0.6 %	△ 27.6 %
中央道利用台数 (園原インター分)	入	9,455 台	△ 32.4 %	△ 8.8 %	△ 36.1 %	△ 35.9 %
	出	9,179 台	△ 34.4 %	△ 9.6 %	32.3 %	△ 37.4 %
中央道利用台数 (飯田山本インター分)	入	42,903 台	△ 15.1 %	△ 11.1 %	△ 14.2 %	15.2 %
	出	41,337 台	△ 16.3 %	△ 14.8 %	△ 27.1 %	15.0 %
中央道利用台数 (座光寺スマートインター分)	入	45,437 台	△ 4.4 %	△ 0.3 %	9.3 %	— %
	出	46,446 台	△ 3.3 %	△ 0.6 %	10.7 %	— %
信用保証協会 新規保証件数 (飯田支店管内)		141 件	36.9 %	△ 2.1 %	△ 19.9 %	6.8 %
信用保証協会 代位弁済件数 (飯田支店管内)		2 件	(前月 8 件)	(前年同月 1 件)	(前々年同月 1 件)	(令和元年同月 16 件)
高速バス乗車人数	飯田～新宿	18,633 人	△ 23.2 %	△ 6.0 %	△ 1.4 %	△ 24.4 %
	飯田～名古屋	12,294 人	△ 19.9 %	△ 3.6 %	△ 0.2 %	△ 28.2 %
	飯田～長野	5,212 人	△ 3.6 %	6.9 %	26.4 %	△ 45.1 %
	伊那・駒ヶ根～新宿	15,510 人	△ 21.8 %	△ 8.0 %	△ 4.4 %	△ 22.8 %
市内循環バス乗車人数	左回り	3,301 人	7.9 %	10.1 %	8.1 %	△ 5.9 %
	右回り	3,188 人	5.5 %	8.2 %	3.0 %	△ 9.3 %